

結タイムズ

2020年3月 第12号

テーマ 「9月から2月までの出来事、みんなに伝えたいこと」

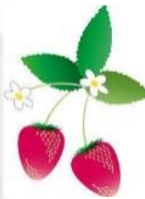
9月：餃子



10月：スイートポテト



11月：サンドイッチ



12月：トライフル



1月：おしるこ&焼き餅



料理会 & お菓子作りの様子です♪
どれもおいしかったなあ！

2月：なんちゃって恵方巻き



2月：チョコレートフォンデュ



【結 人気プログラムランキング】

1~2月に行ったアンケートの結果です。協力してくださった方、ありがとうございました！

1位	カラオケ	17名
2位	季節行事 (クリスマス会など)	14名
3位	料理会	13名
4位	おかしづくり	10名
5位	ポッチャ	9名

4月からも、皆さんで楽しめるプログラムを考えていきます！
これからも結をよろしく願います◎

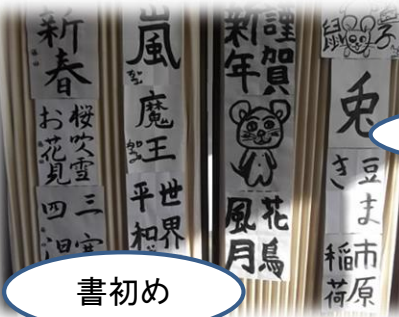
ミニインタビュー！ N. Nさん

スタッフ(以下ス): 最近どこかへお出かけされましたか?
Nさん(以下N): 刈谷市役所へ2回ほど行ってね、食堂でご飯を食べてきました。
ス: 市役所の食堂では何を食べたんですか?
N: えーっとビーフカレー、天津飯、なすの天ぷら、春巻きかな?
ス: この中でNさんのおすすめは何ですか?
N: 意外となすの天ぷらが美味しかったよ。安くて60円。しょうゆをかけて食べるの。あと、ご飯は大盛りをつけてくれる。市役所のご飯を食べてからはアピタへ行ってきたよ。
ス: 次はどんなものを食べてみたいですか?
N: 中華がいいなあ...エビチリとか。家で一人分作るのは大変だね。
ス: 良いですね~! 話してくれてありがとうございました。

『音楽と自分』 F. Aさん

一月にシーモのデビュー十五周年を記念したオールタイムベストアルバム「パーフェクトシーモ」が発売された。2枚組で三千三百円というリーズナブルな値段なので購入した。
シーモは『シーモ』としてデビューする前は『シーモネーター』という名前で活動していた。下ネタとターミネーターを組み合わせた名前である。ライブでは海パンに天狗のお面を着けるスタイルで歌っていた。
シーモとしてメジャーな世界でブレイクするまでは相当な苦労があったようだ。表舞台でブレイクするのは諦めて裏方として活動していかないかという誘いもあったと聞く。でも、シーモは諦めなかった。シングル「マタイマショウ」と「ルパン・ザ・ファイヤー」がヒットして、その年にNHK紅白歌合戦に初出場を果たした。
シーモの諦めない精神はシングル「Continue」(コンティニュー)という曲で表現されている。夢を叶えるためには負けたら終わりじゃない、やめたら終わりなんだと歌っている。タイトルのコンティニューはテレビゲームでゲームオーバーになった時にゲームオーバーになったステージの続きからプレイできる機能のことだ。人生、何度負けてもいいんだ。負けることは屈辱的で悔しいけど、本当の夢の終わりは負けた時ではなく、続けていることをやめた時なんだ。だから、何度でもコンティニューをしてやり直そう! やり直してもいいんだよとシーモは夢を追いかける全ての人達に歌っている。「コンティニュー」はヒットして多くの人々を勇気づけた。今でもシーモの名曲として、受験生、資格取得のための勉強をしている人、スポーツを頑張る人、日々仕事を頑張っている人などの背中を押し続けている。
苦労人のシーモはその豊富な人生経験を歌詞に落とし込み、ある時は人の心にそっと寄り添い、ある時は背中をそっと押すような曲を多く作っている。シーモの曲を聴いていると「こんな自分でもいいんだ」と安心して勇気もらえることが多い。シーモ自身がメジャーでブレイクするという夢を叶えるまで苦労して色々な経験を積んできたからこそ、「そのままの自分でいい」と曲を聴いた人を肯定してくれる曲を作れるのだ。
三月十四日にZeppナゴヤでシーモの15周年記念ライブツアーのファイナル公演がある。僕はチケットを買ったのだが新型コロナウイルスの流行によりライブ参戦を諦めた。チケットを買った時は新型コロナウイルスなるものが流行るなんて全く予想できなかった。非常に残念である。購入したベストアルバム「パーフェクトシーモ」を聴いて楽しもうと思う。

活動の様子



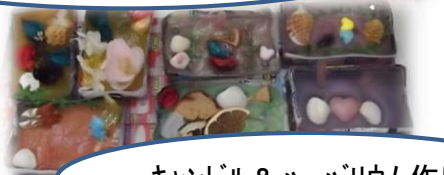
書初め



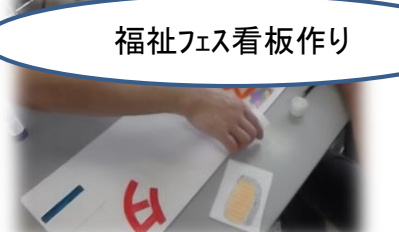
クリスマス会の準備



創作活動では、みんなで大きなちぎり絵を作りました



キャンドル&ハーバリウム作り



福祉フェス看板作り

編集後記

今回も無事に結タイムズを発行することが出来ました。ありがとうございます。4月で結は9年目を迎えます。これからも皆さんと楽しく活動をしていきたいです。よろしく願います。